

その他のご意見がありましたらお書きください。（上記の①～⑮に関することでも結構です。）

① 保育園運営・内容について

- いつもありがとうございます。 • これからもよろしくお願いします。
- 安心して子どもを預けられます。
- いつもたくさんの笑顔で保育を行っていただいてありがとうございます。
- 職員の皆さんが送迎時にも笑顔で子どもたちに声をかけて下さるのが嬉しいです。（疲れる時間帯でも変わらない対応に感謝します）
- 保育園での生活を通して、こちら（親）がまだ教えていないことを学んでいたりするのでとても感謝しています。
- 担当クラスだけでなく、園の子ども達全員を職員のみなさん全体で見守ってくださっているのでも、安心してあずけることができます。 いつも本当にありがとうございます。
- あいさつを職員のみなさんがちゃんとしてくれる所がとてもよいと思います。（息子もそれがあたりまえだと思って育っているので、みんなにあいさつするようになりました）
- 園長先生をはじめ、先生方が子どもたちのことを1番に考え指導いただいていると感じることができました。毎日楽しく登園できている事に感謝しています。
- 0歳児クラスの子どものも毎日笑顔で登園できており、楽しめている様子が親もうれしいです。できるようになったこともどんどん増え、先生方には感謝です。
- 息子がだいぶお話が上手になり、園での様子を家でよく話してくれます。でもまだまだ心配なこともあり、送迎時に担任の先生から保育中の様子を聞けることが、とても安心します。青戸保育園は園児数も多く、職員のみなさんはとても大変だと思います。子どもたちのために、いろいろ考えて下さり、とても感謝しています。年中になり、全体の活動も増えて、その日に行ったことをすぐに写真に掲示して出して下さるので、日々の様子も伝わります。いつも有難うございます！！
- コロナ禍において日頃より園での先生方の負担が増えておりますが、変わらない対応ありがとうございます。いつも門の所に先生がいてくれるとなんだかホッとします。無理のない範囲で続けてくれたら嬉しいです。
- 今日は〇〇の時間に〇〇と言っていましたよーや、〇〇が上手になりましたね等、沢山子どもの動きがある中で、様子を伝えていただき、また、クラス以外の先生方からもお声かけくださります。お忙しい中でも「あ、お母さん！」と伝えていただき温かい言葉に感謝する日々です。
- コロナ禍の中、いろいろ工夫して下さいありがとうございます。いろいろ体験できることが成長につながっています。
- 先生方が子どもの名前を覚えてくださり、会うと名前を呼んでいただけて嬉しくなります。子ども初めは大泣きでしたが、今では大好きになり、楽しそうに過ごしているみたいなので安心してあずけられます。
- Thank you for taking care of my children. As both of the parents , we are students and busy and we don' t have any family membres in Japan. the support we get from Nursery school is amazing.
- 入園前の下の子まで気にかけて名前を覚えてくださって嬉しかったです。担任以外の先生も家族の皆を見守ってくださっているように感じられ安心感があります。ありがとうございます。

- ・感染対策等で大変な中、いつも本当にありがとうございます。子どもたちは保育園が大好きです！！
- ・いつも子どもの保育をしていただきありがとうございます。先生のおかげで、元気に健やかに大きく成長できています。新しい遊びや歌、手遊び等、色々と帰ってくると教えてくれます。保育園で楽しく過ごしている様子が伝わってきます。
- ・日々の保育、細かい所まで配慮されたご対応であると感じております。子どもも安全に楽しく過ごしている様子です。ありがとうございます。
- ・日々の保育のおかげで子どもは元気に園に通え、親も仕事が出来生活が成り立っています。保育園に関する悲しいニュースが多い中、こうして安心安全に子どもを預けさせてもらっている環境に感謝するばかりです。いつも笑顔で我が子を迎えて下り本当にありがとうございます。
- ・毎日朝・夕と門の前で笑顔で迎えて下さり、ありがとうございます。私はいつも元気をいただけ、子どもたちはきちんと挨拶ができるようになりました。
- ・いつも温かな対応をしていただきありがとうございます。先生方のサポートがあるので、安心して働くことができます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

保育園より

保育園に対して、たくさんの励ましや温かい言葉をいただき、本当にありがとうございました。今年度の良かった点につきましては、来年度も継続してまいります。

今後とも園と保護者の皆様と力を合わせて、子どもたちの成長発達を援助し、より良い保育園となるように職員一丸となって進めてまいります。

①のご意見

<午睡について>

- ・幼児クラスはたいよう組の途中まで昼寝の時間が設けられているが、つき組ですら必要があるのか疑問である。(月齢によるが) いらないと思う。他の園で年長は昼寝なしの園もある。たいよう組に進級したらなしにしてほしい。

保育園より

午睡につきましては、午睡(仮眠)の効果等の賛否があり、自治体や公立・私立園でも意見が分かれています。葛飾区の公立保育園共通の取り決めとしましては、個々の状態に配慮し年長組の運動会前までは午睡を設け、その後、徐々に減らしていきクリスマス頃には完全になくしていくように進めています。ご意見があったことは、お伝えをしていきます。

<トイレトレーニングについて>

- ・兄弟で預けているが上の子と下の子でトイレの開始時期が1年以上違う。クラス運営は担任に任せられているのだと思うが、正直早すぎて毎日のように汚れものを洗っていると親側が精神的に苦痛だった。

保育園より

トイレトレーニングの考え方は、個々のお子さんの状況に応じて、排尿の感覚がわかり、排せつの感覚が2時間以上空くこと、大人に自分の気持ちを伝えられるようになってからと言われています。また、進めるにあたっては保護者の方との合意のもと、家庭との協力が欠かせません。ただ、個々によってはスムーズに進む場合と、大丈夫だと思ってもなかなかうまくいかないことも…。今回は十分に保

護者の方と話し合いができていなかった様子ですね。個々の子どもの様子を丁寧にお伝えして、ご家庭とも無理なく進めていければと思います。

<クラスだよりの写真について>

- とても細かいことなのですが、クラスのお便りでたくさん写真を載せていただいているので、あの写真がカラーでいただけないかなといつも思っています。

保育園より

クラス便りのカラー版ですが、現状の予算上、クラス掲示はカラー印刷にさせもらい、配布用は、白黒印刷にさせてもらっています。保育課に確認していきます。

<あおとっこカード・連絡帳について>

- 「あおとっこカード」は何か連絡事項があれば記入するという認識で宜しいのでしょうか？子どもの様子を記入したところ「そうですか」と一言先生からのコメントで書かれており、少し冷たく感じました。何かあれば書くようにしましたが、他の子の「あおとっこカード」はぎっしり書いてあるように見えてしまい、どちらなのかなと迷ったことがありました。何かあれば口答で伝えてくださってはいるので、今は特に気にしていませんが最初戸惑いました。
- 連絡帳の内容が遊び中心だと思います。他園ではご飯やお昼寝トイトレの様子も書かれていて、より広く様子がわかるなと思いました。

保育園より

幼児のあおとっこカードにつきましては、3歳クラスから連絡帳がなくなるため、ご質問のとおり必要な連絡事項があった時だけ記載できるようにお渡ししています。

また、乳児の連絡帳につきましては、公立保育園共通の書式を使用しています。食事量や体調、その日の様子が記載できるようになっています。子どもは遊びを通して成長発達していきます。その日の様子の記載は遊びが多くなりますが、個々に必要な成長の様子は記載し、場合によっては、口頭でお知らせもさせてもらっています。ご理解ください。

<事故防止の保育園の対応>

- テレビのニュースなどで保育園・幼稚園で事故が起きた時、うちの園では何か対策は取っているのだろうか？と不安に思うことが多々ある。事故を未然に防ぐ対策として、園ではこのようにしていますと掲示などがあると安心できると思う。

保育園より

認定こども園での園バス内の園児置き去り事故や、保育園に送ったと思い保護者の車に乗せたままの事故、さらに、保育士の園児虐待の事件等、安心安全な保育園であってはならない事故や事件です。バスや車の置き去りでは、登園児童の確認不足も原因です。青戸保育園では、お手紙をだしましたが、当日休みの場合、8時30分～9時15分までに休みの電話連絡を入れてもらっています（この時間を過ぎた場合でもご連絡ください）。休みの確認ができずに休んでいる方には、昼礼前後までに保育園からも連絡をして安否確認をしています。そして、保育士の園児虐待のついては、東京都からの調査もあり、虐待事例はもちろんのこと、不適切な保育につきましても青戸保育園ではありません。人権擁護のセルフチェックリストを非常勤の職員も含めて、全職員に配布して再度周知し、定期的に打合せを行っています。今後も園での対応につきましては、掲示やお手紙、保護者会等でお知らせしていきます。

<毛布カバーの持ち帰りについて>

- 可能であればご検討いただきたいのですが、毛布カバーの持ち帰りの週を乳児クラスと幼児クラスですらしていただくと助かります。兄弟で両方持ち帰り、翌週両方セットするのは、荷物的にも時間的にも大変なので…。

保育園より

毛布カバーにつきましては、3週に1回。洗うことになっています。乳児3クラスと幼児3クラスで回しています。ご配慮したいところですが、どのクラスでも兄弟関係があるため、兄弟関係の多いクラスが重ならないようには配慮をしていきます。ご理解ください。

<園内の湿度について>

- 園内の冬場の湿度について。登園している日は手がカサカサになって帰宅しています。子の話によると保育室内の湿度は、通常30~40%程度とのこと（空気清浄機に表示されているのを見ているそう）先生が室内にタオルを干しているがなかなか50%にならないそう。乾燥が原因で感染症が流行りやすくなったり、ぜんそく発作、手足のカサカサ等もあるのでもう少し湿度に気をつけてほしいです。

保育園より

湿度についてのご要望がありました。できるだけ、空気清浄機や加湿器を活用し、さらに、水タオル等を室内に用意するなど湿度を高めています。コロナ禍で常に換気をしているため、通常よりも乾燥しやすいようです。水タオルや加湿器を増やすなどの配慮を引き続きしていきます。

<読み書き、園での習い事について>

- 小学校進級に向けて他の園では読み書きや、習い事（サッカー・柔道・ダンス・英語・新体操等を園内で行ったりしている園が多いです）も園で行っています。青戸保育園の良さはのびのびしたところだと思いますが、昨今の他の園の様子を見ると卒園児に差が出てしまうのかなと不安になる気持ちもあります。

保育園より

習い事を園で行ってほしいとのご意見がありました。ご意見がありましたことは、保育課にもお伝えしていきます。今、就学前の根っこを育てる時期です。就学前教育では、「遊び」をとおして就学前の基礎を養いましょうとのこと。そのため、色々な遊びの経験を大切にして、聞く力、主体的に行動できる力を育みます。また、認知能力だけでなく、非認知能力が大切と言われています。子どもたちとの関わりの中で、うれしい、楽しい、自分自身が大切にされている等の経験・体験を味合わせていきます。

<外あそびについて>

- 他の保育園と比べると外で遊ぶ時間がとても少ないと感じています。コロナの影響もあるかと思いますが、もっと自然にふれあったり、園庭でたくさん体を動かして遊ばせて欲しいです。室内遊びばかりで、夜中寝付かないのと小学生になった時に体力などの心配もあるので天気が良い日は、30分だけでなく、長く遊ばせてください。室内で遊びたい子もいると思うので、室内と室外で子どもの好きなように分かれて遊ばせるなど工夫していただきたいです。

保育園より

園庭の使用は、現在コロナ禍のため、多くのクラスが交わらないように時間を配慮しています。その

ため、短い時間での戸外活動もあります。また、コロナの影響で控えていた散歩や公園も昨年度よりは増やしているところです。さらに、コロナの様子を見ながら、来年度も増やして行きたいと思います。青戸保育園では、子どもたちの情緒の安定や健全育成のため、クラスの活動を「動」（園庭・ホール・散歩）の時間と「静」の時間（室内）と遊びの時間を組み合わせて計画的にカリキュラムを進めています。全クラスで園庭も使用したいため、使用時間等を決めています。ご理解ください。

<製作につて>

- ・製作について、子どもが欠席した日にできなかった分を他の日に子どもにやらせてほしいです。例えば、発表会で使う小道具の作成について、子どもが欠席した日にすべて終わってしまったそうで、何もできなかったと家で泣いていました。

保育園より

休んでしまったために製作ができなかったとのことですね。期間のあるもの等もありますが、基本は、できるだけどの子にも同じように経験・体験できるようにしています。気を付けていきます。

<発表会の集合時間について>

- ・発表会総練習と本番当日、8時30分～8時40分という短い時間に多くの園児と保護者が登園するのは厳しいのでは…と思いました。スケジュールもあるかと思いますが、何か改善されるとうれしいです。

保育園より

来年度に向けては、上記のご意見を踏まえて改善できるように検討していきます。

② 職員対応について

- ・早番、遅番、延長などで直接担当の先生となかなか会えず、その時に担当されている先生に質問したとき、「分からない、担任の先生に聞いてもらえますか？」と言われたことがありました。連絡帳もスペースがせまくて書ききれないこともあるので、忙しいとは存じますが、伝達して後日何らかので、回答をもらえるようなご配慮をいただけるととてもありがたいと思いました。
- ・着替えを前後間違えたままお迎えまで着ている。先生が指示するなどして教えてあげてほしい（首が苦しそうな時があった）
- ・子ども同士のトラブルでは必ず起こると思いますが、両者の話をしっかり聞いてあげて欲しいです。その場で上手に説明できなかったり、他の子の言い分を聞いて自分の意見が言えなかったりしているようです。
- ・園長はいつまで経っても子どもの名前を覚えていない

保育園より

職員対応についてのご意見をいただきました。上記につきましては、職員全体で周知をしました。連絡の伝達や職員の対応等に、気を付けていきたいと思います。

③ 安全管理・危機管理について

- ・保護者カードを付けていない保護者がそのまま園内に入れてしまう事を何度か見かけました。（前

の保護者に続いていく形) 保護者の意識の問題になりますが、いくら面倒であっても本来のルールは呼びかけてもらいたいです。

- 入り口で身分証を見せて名前を言う前にどうぞとすぐ開く時がある(もっとセキュリティをしっかりとしてほしい)
- 防犯面についてですが、門を開放している朝の時間帯(8:30~9:00頃)の不審者侵入対策には若干の不安を覚えます。門に立っている先生の数を増やすか、警備員さんを用意するなどやってもらえるといいのかなと思います。
- 以前は朝あいさつに立っていただいている先生が、笛や棒?を持つなど、突発的に不審者が来た場合に備える体制だったと記憶しています。例えば、門の内側にさす股を置いておくなど、突発的な不審者があらわれたらどうするかについて、対応されることを希望します。

保育園より

安全や危機管理についてのご意見をいただきました。ネームプレートの確認や園内着用等、その都度お伝えし、園内掲示や保護者会等でも再度周知をしていきます。また、朝夕の玄関の開放時間は、保護者の方の送迎人数が多い時間帯に保護者の利便性も考慮して実施しています。そして園としては、挨拶を大切にしたいこと、さらに、保護者の方や地域の方とのコミュニケーションの活発が地域の犯罪抑止にもつながる思いで行っています。現状人数を増やすことはできませんが、防犯用の笛は、各自で準備していざというときには備えています。ネームプレートの携帯や抑止の目として保護者の方のご協力もよろしくお願いいたします。

④ 園行事について

- 行事について、たいよう組になると多くの行事がありますが、他のクラスでは行事は多くありません。他園は、いもほりやお泊り保育などの貴重な経験もできます。子どももうらやましがっています。昨年から夏のどろんこ遊びが出来喜んでいましたが、他にも様々な体験をさせてあげたいです。

保育園より

コロナ禍で今までできていた行事も、制約の中でまだできないこともあります。できるだけ子どもたちが経験・体験できるように検討して進めています。お泊り保育は、葛飾区公立園での実施は難しいのですが、区民農園の近くの公立園では、芋ほりを経験したりしています。青戸保育園でも、今年度は保護者の方よりシャボン玉ショーを見せてもらったり、年長クラスでは、「お米」を育てたり、掃除用のほうきになる「ほうき草」づくりに、「綿」(コットン)も育てて収穫もしました。他のクラスでは夏野菜をたくさん育てました。他にも夏は泥んこに、氷水や色水あそび、秋は、どんぐり拾いに製作に、運動会。そして表現遊びに劇遊びの発表会に、冬は、クリスマスの雰囲気を楽しむキラキラコンサート。新年こども会では獅子舞に頭を噛んでもらい、節分ではイワシを焼いて鬼退治をしました。ごっこ遊びでは、買い物を楽しんだり、徒歩での遠足でしたが、友達と一緒に弁当を食べるのもとてもうれしそうでした。たくさんのだのしい楽しい経験ができたことと思います。最後に、行事を通して成長することもあります。日常の保育の中で、室内環境を年齢にあったものに整え、子どもたちが主体的に遊びを進め、友達と関わり、社会のルールを覚えていくことがとても大切だと思います。できる経験・体験は、これからも子どもたちを真ん中に据えて検討して進めていきますので、ご理解いただけるとありがたいです。

⑤ 保健関係について

- ・トイレに行った際に、うんちをした時だけ“せっけん”を使用しそれ以外は水のみというのは、衛生的にもすぐに改善してもらいたい。
- ・うがいをしてはいけない理由がよくわからない。感染対策として実施してほしい。
- ・コロナ感染者が出たときもう少し情報公開してほしい
- ・マスクをしていないアゴマスクで1日中いる子には、親などに伝えて改善してほしい（みんなしているのに1人だけしないのは納得がいかない）
- ・未就学児のマスク着用には反対したいが、全員着用の義務があり発育への影響が不安だ。

保育園より

手洗いにつきましては、いつでも石鹸を使用して洗えるように伝えています。幼児クラスは看護師からの保健指導もあり、今は改善しています。

うがいにつきましては、青戸保育園は人数も多くコロナの飛沫防止の観点から、うがいを控えていました。今後のコロナ対応を見て検討していきます。

コロナの情報につきましては、公立園で同じ対応にしています。ご意見があったことをお伝えしていきます。

マスクにつきましては、現状3歳～5歳クラスはマスク着用をお願いをしています。そのため、対象クラスの子どもたちや保護者には協力をお願いをしています。ただ、国は、就学前の子どもたちのマスク着用を一律には求めています。そのため、個々の状況により、マスクのできない子もいますのでご理解いただければと思います。

⑥ 食事について（給食・おやつ・献立等）

- ・給食がいつも茶色ばかりでおいしそうに見えない
- ・衛生面などの問題で難しいと思いますが、味付けの濃さなどの参考に、給食を試食できる機会があると有難いです。

保育園より

給食の献立は、公立園は統一献立で保育課の栄養士や献立委員会があり、そこで検討しています。色で美味しそうに見えないご意見があったことをお伝えします。

試食につきましては、コロナ前の保育参観等の際に、試食してもらおう機会を設けていました。コロナの状況によって、来年度可能か確認していきます。

⑦ その他

- ・門の外で親御さんが話すのに夢中になり園児がかけ回っていた時があり、他の人が自転車を止めたり、動かしずらそうになっているのを見かけた。
- ・朝の駐輪場で混んでいる中、青のライン上に駐輪されている方がいらっしゃいます。2台分使われてしまうので忙しいとは思いますが、安全や他の方への配慮もいただいていたでキチンとした位置に駐輪していただけたらと思います。使用方法などアナウンスしていただけるとよいと思います。
- ・災害時防災用品について、防災も大切ですが、頭上から落下物や転倒があった時に有効なヘルメットの使用を、装着バックルが自分で可能な子どもには、選択ができるとよいなと考えていました。

通常時の置き場、訓練、本番時にどう運び着用させるか等 問題も出てくると思いますが、メーカーやコンパクトになるタイプに限定するなど条件を設定してみるのはいかがでしょうか？検討をお願いします。

- 園とは別のこととなりますが父母会の事ですが、園に入る前に HP 等で父母会がある事、会費のことは記載していただきたかったです。入園して紙をもらってありえないと思いました。

保育園より

自転車置き場でのご意見をいただきました。自転車を置く位置や子どもを見ずに危なかった等、皆さんで気を付けていきましょう。園でも注意喚起のポスターを貼ったり、注意喚起をしていきます。

防災頭巾につきましても、公立園で統一の準備物になっています。折り畳みヘルメット等のご意見があったこともお伝えします。

父母会に対してのご意見もありました。父母会は別組織のため正式な保育園のお便りには載りませんが、見学者等にはお知らせをしていました。ご意見があったことはお伝えしていきます。

お忙しい中、たくさんのご意見やご要望をいただきありがとうございました。ここでいただいたご意見をもとに、来年度も、子どもたちや保護者の皆様の気持ちに寄り添い、全職員一丸となって保育を進め、保護者の皆様と一緒に子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。